

事後評価調書

I 事業概要					
事業名	交通安全施設等整備事業（交差点改良工事）				
地区名	一般県道 佐屋多度線				
事業箇所	愛西市立田町				
事業のあらまし	本路線は、愛西市南部を東西に貫く幹線道路であり、木曾三川公園、立田大橋、国道 155 号を結ぶ道路であることから、自動車交通量が非常に多い。しかしながら、当該交差点は右折帯がないことから、朝夕のラッシュ時や休日には渋滞が発生するとともに、交通事故も発生している。そこで、交差点改良（右折帯設置）を行い、交通の円滑化と事故防止を図るものである。				
事業目標	【達成（主要）目標】 ○交通の円滑化 ○交通事故の防止 【副次目標】 －				
事業費	事業費		内訳		
	0.69 億円	■工事費 0.57 億円、■用補費 0.12 億円、■その他 0.00 億円			
事業期間	採択年度	平成 19 年度	着工年度	平成 19 年度	完成年度
					平成 21 年度
事業内容	交差点改良工事（右折帯設置） L=230m				
II 評価					
①事業目標の達成状況	1) 主要目標の達成状況	【達成状況】 運転者の不注意による出会い頭事故が 0 件から 2 件、信号無視による出会い頭事故が 0 件から 2 件に増加しているが、追突事故は 3 件から 1 件に減少しており、右折帯設置により右折車の後続車進行阻害による追突事故は減少している。また、混雑時平均旅行速度は改善されている。以上から、主要目標を概ね達成することができた。 【達成状況に対する評価】 混雑時平均旅行速度の向上 12.1km/h (H17 センサス) → 26.4km/h (H22 センサス) 交通事故件数の減少 H16～H18 死傷事故 3 件（追突 3 件） → H22～H24 死傷事故 5 件（追突 1 件、出会い頭（不注意）2 件、出会い頭（信号無視）2 件） H16～H18 死亡事故 0 件 → H22～H24 死亡事故 0 件 事故件数は増加しているが、右折帯設置により右折車の後続車進行阻害による追突事故は減少しているため、交差点改良による交通事故の防止が概ね図られた。			
	2) 副次目標の達成状況	【達成状況】 特になし 【達成状況に対する評価】 特になし			
III 対応方針					
今後の事後評価の必要性	主要目標を概ね達成でき、今後の事業評価は必要ない。				
改善措置の必要性	特になし				
同種事業に反映すべき事項	事業完了後に発生した事故については、経過観察、事故原因の分析を実施し、必要に応じて対策を取っていく。				